

海外經濟情報 (第六十五號)



昭二十一年四月二十七日
理 財 局

米國貨物物價政策の變遷

新しい決定計畫は從來の物價管理局とは生死を賭けて闘つた。
有期な立場を求めて一防ぎしやうと云ふ老巧な編退却の様に、經濟
物定局長官ボウルズは昨週瀕死した。彼は勝りをやつつける見込が
立つ程度に反對者を抱込むと云ふナポレオンの戦法を巧妙に使用し
た。

石油業に對しては益石油製品の價格統制を近く停止する約束に依つ
て危かしい和平を結んだ。石油業者が喧しく指摘する様に、大部分
の石油製品の供給は現在では需要を充してゐる。不足なのは燃料油
のみで、之も今後價格の^{暴落}一^温引^を申出たが、^{物價管理局も原油}週報品がある為、石
油業の統制をへ廢止されれば、ガソリン價格は据置となるであらう。
ボウルズは騰貴する勞銀並に資材費を埋合せる爲自動車の統制價格



の引上を認めて少し自動車工業の機嫌を取つた。今後新車購入者は、物價管理局が引上額を決定し次第、彼等の車の價額に引上額を追加すること同意せねばならない。自動車工業勞働の引上に照應して最初の價格引上は五%とならう。例へばフォードのデュードル型セダンは四五弗方値上となる。新勞働政策は全部門に亘る原價増嵩を來すから、自動車業者は結局引上率は一二%に譯するものと見て居る。

今一つ大きな産業部門に對する御機嫌取りとして、物價管理局はトリスト器、芝刈器、萬年筆等の如き商品の新興業者に對する最高價格を既成業者の夫以下に引下げることを計畫して居る。現在では新興業者にはごつもなく感離れた最高價格が許されて居る場合があり、その方が生産を刺戟すると言ふ奇怪な考へ方から既成業者の最高價格より一五〇%も高く定められたものさへある。之に對して既成業者は直ぐ儲らぬ生産は中止したから、商品不足は從來より悪化した。

右の様な退却と休戦に依つて、ボウルズは暴強敵たる棉花プロツクに苦戦した。物價管理局は原棉價格の暴騰に因る低價格衣料生産計畫の破綻を惧れする。二ヶ月前ボウルズは基本的商品中最高價格の設定を見ない唯一のものたる棉花に最高價格を定めようとして、棉花プロツクから酷い目に遭はされたが、今度は露骨に攻撃を試みた。

彼は米國棉花取引所は、一封度價格が二五仙を超える場合、一仙毎に先物棉花の證據金を一俵一〇弗に引上げること提案した。(紐育市場の現在の相場一封度二六仙では、之に依り證據金は一倍半の引上となる)。之で相場が抑へられるかどうかは判らないが棉花擁護者が、激怒したのは事實で、彼等は棉花が上りたいだけ上ると云ふ神聖な權利に相も變らず物價管理局が手を出すならば、局を潰し、しまふと威嚇した。併しボウルズの棉花相場抑制の決意は強硬で、證據金引上が効果がなければ最高價格と出た譯である。棉花擁護者は此の勝負は所詮ボウルズの勝目なしと見てゐる。オクラホマの棉花擁護者トマス上院議員は、一物價管理局は自分の咽喉を切つてゐるのだと恐しい聲で云つた。

(タイム誌三月二十五日號)